

令和5年9月度夢甲斐塾運営会議

令和5年9月5日(火) 19:30~21:00

地域コミュニティ広場花水木

《議題》

- ・はじめに
- ・8月塾生例会 [22期主催/23期共催] の結果
- ・9月塾生例会 [22期主催/23期共催] の結果
- ・10月塾生例会(合宿例会) [22期主催/22期生お世話係・20期・23期共催] の進捗
- ・11月塾生例会(夢甲斐フェスタ) [実行委員会主催/16期・20~23期共催] の進捗
- ・8月22期生塾長例会 [22期主催] の結果
- ・22期度パンフレット [22期担当] の結果
- ・22期生の活動状況報告
- ・8月23期生修理固成研修 [23期主催] の結果
- ・23期度パンフレット [23期担当] の進捗
- ・23期生の活動状況報告
- ・各部会 [各部会の部会長主催] の報告
- ・郷育フォーラム
- ・国家百年の計の会の結果
- ・その他

《今後の予定》

オンライン坐禅会 毎週日曜開催 白倉塾長

- 9月14日 22期生塾長例会 22期生
- 9月16日 子ども応援フェスタ 餅付き体験 ふるさとHOMARE 久保田
- 9月17日 第3回 防災イベント(事前学習会) 三枝則子(22期)
- 9月18日 第44回 甲府武田夢広間 まちづくり分科会
- 9月18日 こども夢甲斐塾『親子で学ぶ素読塾』9月教室
- 9月19日 第3回修理固成研修 23期生
- 9月28日 柳子新論を学ぶ塾 白倉塾長
- 10月3日 10月度運営会議 事務局
- 10月12日 22期生塾長例会 22期生
- 10月14日 10月塾生例会(合宿例会:防災キャンプ)1日目 22期生
- 10月15日 10月塾生例会(合宿例会:防災キャンプ)2日目 22期生
- 10月16日 第45回 甲府武田夢広間 ~第41回 にじいろフードパントリー甲府朝日~
- 11月5日 11月塾生例会(夢甲斐フェスタ:
上甲晃初代塾長、白倉信司2代目塾長、入倉要3代目塾長による鼎談)
- 11月7日 11月度運営会議 事務局
- 11月9日 22期生塾長例会 22期生
- 11月17日 11月塾生例会 現役客室乗務員が教えるチームマネジメント
22期(担当:渡邊美有)
- 12月5日 12月度運営会議 事務局
- 1月6日 ママチャリレース 佐藤&飯島(21期コンビ)
- 1月9日 1月度運営会議 事務局
- 2月6日 2月度運営会議 事務局
- 3月5日 3月度運営会議 事務局
- 4月9日 4月度運営会議 事務局
- 5月14日 5月度運営会議 事務局
- 6月4日 6月度運営会議 事務局

●夢甲斐塾 22 期生 9 月運営会議 報告用

●活動報告について

◎7 月塾生例会 11 月例会に延期

◎8 月塾生例会 実施日:8 月 26 日(日)、会場:笛吹市芦川町(オートキャンプ 場すずらん)。担当:大石
災害時の火器としてウッドガスストーブの自作演習。講師は深澤氏。

感想: ★作る楽しさを実感できた。
★軽くて小さくて保管&持ち運びが便利。
★小さな木の切れ端でも火力の確保が可能。
★トマト缶とミルク缶の廃品利用がエコなのも良いと思った。
★地域の子どもクラブや防災行事の際に広めていきたい。

収支明細: 収入:@6,000 円×5名=30,000 円
支出:講師代 5,000 円、食事・駐車場代 24,200 円

◎9 月塾生例会 テーマは『伐採体験を通じて日本の森が抱える課題に迫る』担当:三好。
実施日:9 月 3 日(日)、会場:山梨市牧丘町。

感想: ★普段できない体験が出来た。
★森について、現状&課題を把握できた。
★貴重な体験だった。
★皮むきした際に出来る樹皮の活用できないか?との提言もあった。

収支明細: 収入:@1,000 円×6名=6,000 円
支出:駐車場代:5,000 円、保険代:5,041円。

◎10 月塾生例会 テーマは『合宿例会・防災キャンプ』担当:三好・三枝
日程:10/14(土)~15(日) 会場:三富小学校体育館 詳細は後日。
講師として糞土師の伊沢正名氏、未来会の山下博史氏(東京電力)に講座を依頼。

◎7 月塾生例会 テーマ:『現役客室乗務員が教えるチームマネジメント』 担当:渡辺
実施日:11/17(金) 会場、詳細は後日。

◎11 月塾生例会 夢甲斐フェスタ:実行委員会主催/20~23 期共催

◎12 月塾生例会 テーマ:『秩父の夜祭前夜祭』 担当:長瀧
実施日:12/2(土) 会場、詳細は後日。

●22 期生のパンフレットについて (担当:大石・長瀧) 完成納品済み。

●イベントとして

- ・8/5(土) 防災イベント『起震車体験、火災時の煙対策体験など』
参加 4 名。収入・支出ともなし。
- ・9/17(日) 防災イベント『救出・救急を学ぼう!』
時間:12:30~17:30 会場:甲府北東公民館

以上

2023年8月度 22期塾長例会

日時：2022年8月10日（火）19：30～21：30

出席者：22期生2人（内1名はリモート参加）

講義内容

- 戦争について
- 【武士道】第13章

感想

- **★武士道 「13章 刀・武士の魂」**
江戸時代の刀の精神は、現代の私達が道具を大切に手入れするという行動に繋がっていると感じました。
- **★戦争について**
「戦争と喧嘩は始めるのは簡単だけど、終わらせるのは難しい」という言葉を思い出しました。
日本もいつか戦争を始めると思っています。その日を一日でも遅らせるために僕たちは様々なことを学んでいかなければならないと思っています。
- 今回の塾長例会は、8月ということもあり「終戦」について学ばせて頂きました。太平洋戦争が開戦されるまでに何があったのか、開戦と日本の攻勢、アメリカ（連合軍）の反撃、本土空襲・終戦、終戦から独立回復まで…。と今まで、学校の授業でしか学んできませんでしたが、改めて今回の塾長例会をきっかけに学習してみました。大まかどの著者も似たり寄ったりの事は書いてありましたが、塾長が教えてくれたような詳細までは記載されていませんでした。
真実を知ることが出来、昭和天皇による聖断の裏側にどんなことがあったのかを知れたことが大変ありがたいことでした。
- 武士道と戦争の話を拝聴して感じたことは、人のマインドコントロールはいかに簡単なのかということです。現代は授業で歴史を勉強し、そこに深く言及することもないので、それを私も含めほとんどの人が真実だと考えていると思います。また、ソーシャルメディアも放映側が視聴者に思い込ませたい内容にして放映していると思うので、本当の真実というものを知るのが難しい現状だと思います。塾長例会で他の方も仰っていたように、自分の信念や自分の考えを大切にし、常に受け身の情報に対しては疑心をもって真実を追求する姿勢が大切だと感じました。

夢甲斐フェスタに向けて

日時:11月5日(日)13時~

場所:ぴゅあ総合

運営会議 9月5日(水) 19時半~ 花水木

夢甲斐フェスタとは？

夢甲斐塾生が一同に会する機会とし
塾生及び関係者が

「日頃の志活動を発表し合い、お互いに志を磨く場」

「親睦を深める場」

「新たな連携を見出す場」

(入倉談)

今回のイベントの目的・目指すこと

- ① 白倉塾長を主役(塾長交代)
- ② 夢甲斐塾 過去、現在から未来への提案
- ③ 参加型(主人公、当事者意識)

進行(案)

開式 13時～

あいさつ 二十周年宣言 動画 (夢甲斐塾とは)

第1部企画 13時30分～15時

夢甲斐塾生の推しコンテスト

第2部企画 15時～16時

上甲先生、白倉前塾長、入倉次期塾長によるディスカッション
(ファシリテーター:仙洞田塾頭)

審査発表 16時～

閉式 16時15分

撤収 ～17時

事前準備(案)

青柳(18期)

原則 8月から9月初までの組織図
各グループへの人員割当は9月以降再考

企画
山田 (18期)

①ナレーション
山田(18期)
大久保(21期)
輿水(21期)
中川(18期)
グループ1

②パネルコ
ンテスト
飯島(21期)
佐藤(21期)
輿水(21期)
伊藤(18期)
長澤(18期)
グループ2

③3人ディ
スカッション
柴田(7期)
入倉塾長
佐藤(18期)
大石(18期)
グループ3

④会場
勝俣(20期)
永田(20期)
堀(20期)
神田(20期)
三枝22期)
長瀧(22期)
グループ4

Zoom 音響
柴田(7期)
赤坂(16期)

④広報
市川<18期>
望月<18期>
グループ5

集客
佐藤(18期)

16期~23期各担当

1期~15期各担当

チラシ
動画作成
大木(18期)

神田 (17期) 坂井 (16期) 上野 (16期) 原田 (16期)
石川 (16期) 福田 (19期)

酒井（15期）

坂井（16期）上野（16期）赤坂（16期）原田（16期）秋山（16期）石川（16期）

神田（17期）

青柳（18期）山田（18期）市川（18期）佐藤（18期）大木（18期）望月（18期）

中川（18期）長澤（18期）伊藤（18期）

福田（19期）関（19期）佐藤（19期）

勝俣（20期）永田（20期）長澤（20期）堀（20期）神田（20期）

飯島（21期）佐藤（21期）大石（21期）大久保（21期）輿水（21期）杉野（21期）

長瀧（22期）三枝（22期）三好（22期）大石（22期）木口（22期）

23期？

1期～15期？

根津（12期）松田（14期）佐藤（14期）保坂（12期）柴田（7期）雨宮（6期）厚芝（6期）加藤夫婦（13期15期）久保田（14期）山下（15期）

16期～23期 市川（18期）佐藤（18期）→16期～各期担当



1期～15期 呼掛 周知集客

イベントリストへの掲載を呼び掛けてください。

今後のスケジュール

8月
当日の企画内容決定

9/8 募集要項

～9/20
チラシ完成

グループ2
9/10 発表方法、発表者の決定

グループ2
9/10 先輩塾生（発表者への依頼）

グループ2
9/10 審査方法の決定

グループ2
9/20～ 審査員の依頼

グループ5 周知 集客
塾生16期～23期への呼掛

グループ3→仙洞田依頼（青柳）
9/末～ ディスカッションの内容確認

グループ5 周知 集客
塾生1期～15期への呼掛

グループ1 進行
10/初 ナレーション

グループ1 進行
10/初 シナリオ

グループ1 進行
10/初 音響

グループ2
10/中 発表内容調整

10/中～
講演実施リハーサル

グループ1 進行
10/末 最終確認

企画内容最終確認
10/中～

グループ1 進行
10/中 パワポ

グループ1 進行
10/末 配布資料

最終リハーサル
前日、当日

動画の最終確認

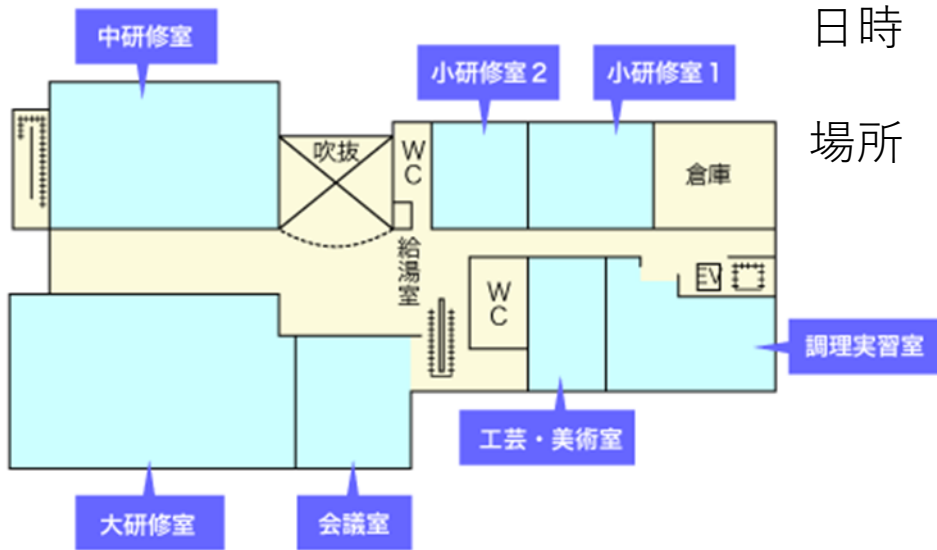
グループ4 会場
10/初～ 当日の役割分担決
司会、受付、駐車場、音響、
設営、搬入、搬出、前日準備、
誘導、片付け、接待、ナレー
ター、タイムキーパー等

9月

10月

11月5日

2F (フロアマップ)



イベント名 夢甲斐フェスタ

日時 11/5(日) 13:00~17:00 (11/4 18時~21時準備)

場所 ピア総合

<https://www.yamanashibunka.or.jp/pwm/topicsso.html>

甲府市朝気1-2-2

TEL : TEL:055-235-4171

FAX : 055-235-1077

会場	大会議室	2階	150	席
	小会議室	2階	控室	

登壇者	ゲスト	上甲晃	名誉塾長	
	ゲスト	白倉信司	塾長	
	ゲスト	入倉要	次期軸長	
	ファシリテーター		仙洞田茂	次期塾頭

夢甲斐フェスタ
 予算 50,000円

予算			実績		
項目	金額	備考	項目	金額	備考
広告・宣伝費	10,000	チラシ等			
	5,000	横断幕			
通信費	1,000				
会場費（大会議室 前日6時～9時）	3,430				
会場費（大会議室 当日9時～17時）	8,000				
会場費（小会議室 当日9時～17時）	3,080				
印刷	3,000	コピー等			
備品	3,000				
賞品	10,000				
合計	46,510			0	

会場費にはマイク無線2本、優先2本、プロジェクター、スクリーン込 wifi有

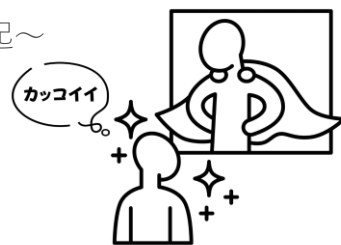
募集要項

夢甲斐塾

志「押し」コンテスト

夢甲斐フェスタ2023 継往開来～恥を知り七転八起～

※押し（おし）とは、主にアイドルや俳優について用いられる日本語の俗語であり、人に薦めたいと思うほどに好感を持っている人物のことをいう。



コンテスト概要

夢甲斐塾生による、夢甲斐塾生のなかの輝く「イチ押し」を選出してコンテスト形式で競う企画です。

推しの対象は、今一番頑張っている人、応援したい人、みんなにも知ってほしい人。

「せめて私だけは！」と奮闘する塾生をがちり「押し」ていきます。自薦他薦不問です。

エントリー9/5～

エントリー

- ・ 推す人 推される人の二人一組でエントリーしてください
- ・ 自薦他薦に係わらず推薦者は「この人こそ夢甲斐生！皆に知ってほしい」と思われる夢甲斐生をピックアップしてください。
- ・ 下記のエントリー用紙をお使いください。

書類提出 10/15締切

書類提出

- ・ 実行委員会作成の所定のひな型を配信配布させていただきます。
- ・ 4枚のパワポを用意します。書式は自由、写真は提供して頂きます。（推す理由1/4 出発の志2/4 志の実践3/4 志の展望4/4）
- ・ 応募多数の場合は実行委員会による書類による1次審査をいたします。（最終的に10組程度の発表を予定しています）

コンテスト11/5(日)

コンテスト

- ・ プレゼンの持ち時間は「押す人」2分「推される人」5分
- ・ 最優秀賞を1名 塾長特別賞を1名選出させていただきます
- ・ 審査委員長 審査員は改めて公表させていただきます

↓エントリー用紙

	氏名	期	mail	tel
推す人				
推される人				

夢甲斐フェスタ2023内にて実施

日時：令和5年11月5日（日）13：00-17：00

場所：山梨県男女共同参画推進センターぴゅあ総合（甲府市朝気1丁目2-2）

本間真二郎 + 原伸介 + 保坂浩輝 講演会

かえ
第2回 自然に還ろう

～日々の暮らし・選択、私たちの在り方・生き方が未来を創る～

今回は昨年特別ゲストにお招きし、大好評をいただいた原さんにご登壇いただきます。
最初に3人がそれぞれ基調講演をし、後半は3人の対談形式を予定しています。

2023年10月29日(日)

長坂コミュニティ・ステーション

山梨県北杜市長坂町長坂上条 2575-19

13時00分開場 / 13時30分開始 / 16時20分終了

TEL: 0551-32-8228



小児科医
本間真二郎氏



札幌医科大学卒
専門はウイルス学・ワクチン学
地域に密着した医療に携わりながら、プライベート
では農的暮らしを送っている
著書『病気になるない暮らし事典』『ワクチンよりも大切なこと』など

炭師(炭焼き職人)
原伸介氏



伐採から搬出、炭焼き・炭や木酢液関連製品の
制作までを一貫して行う傍ら、日本の伝統技術
や文化・人生の素晴らしさを伝える活動に命を
燃やしている
著書『山の神さまに喚ばれて』修行編、独立編

傳え手・繋ぎ手・社会評論活動家
保坂浩輝氏

駿河台大学法学部卒国際政治専攻
日本の匠と美ほさか店主 / 保坂紀夫・竹の造形美術館代表。大学では国際政治専攻。
全国各地で講演会を行なう。
著書『八方良しを目指して日本・山梨を元気に！』

前売券: 2,500円 / 当日券: 2,900円 ※ 前売券完売の場合は当日入場できない場合があります

高校生・大学生は各 1,000円 / 中学生以下無料

チケット取扱店

甲府市: 有機村・春光堂書店・フリーバード・日本の匠と美ほさか 韮崎市: 仲沢商店・八ヶ岳珈琲(A.G. カフェ) 甲斐市: うたかた
市川三郷町: ヨイアサー屋(Cafe&Bar コマゲン) 南アルプス市: くらんく 笛吹市: ENカフェ八代店 山梨市: せつちゃんごほん 富士吉田市: まつや
北杜市: カフェポット・笹屋商店・SPOON Garden 須玉店・セルクル・そばきり祥香・びーはっぴい・八ヶ岳小僧

遠方の方、上記店舗での購入が難しい場合は、右のQRコードからお手続きをお願いいたします。



主催: 共学実践塾、日本の宝を守る会

本講演会に関するお問い合わせは、共学実践塾までメールにてお願いいたします。kyogakujissen@gmail.com